

Fragrant Wind
VOL.10

芳風

身近な区政の代弁者として、
区民の皆様に目黒区議会の
動きをこの会報誌「芳風」を通
して、お知らせしています。

栗山よしじ事務所 〒152-0035 目黒区自由が丘 2-6-19 自由が丘オーハビル 1F 連絡先 TEL.03-3717-3225 FAX.03-3717-2843 URL.<http://kuriyama-yoshiji.com> E-mail.yoshiji@kuriyama-yoshiji.com

自由が丘駅前ロータリー改善(案)が提案されました 区民の皆様のご意見をお聞きかせください。

<目黒区都市整備部自由が丘地区整備課(案)>

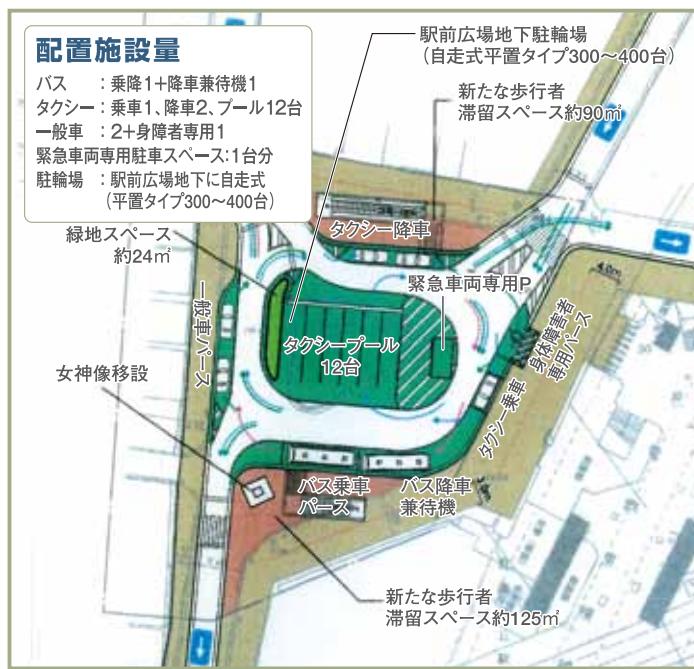
A案 女神像移設案



B案 女神像移設+機械式駐輪場設置案



C案 女神像移設+地下駐輪場設置案



D案 女神像存置案

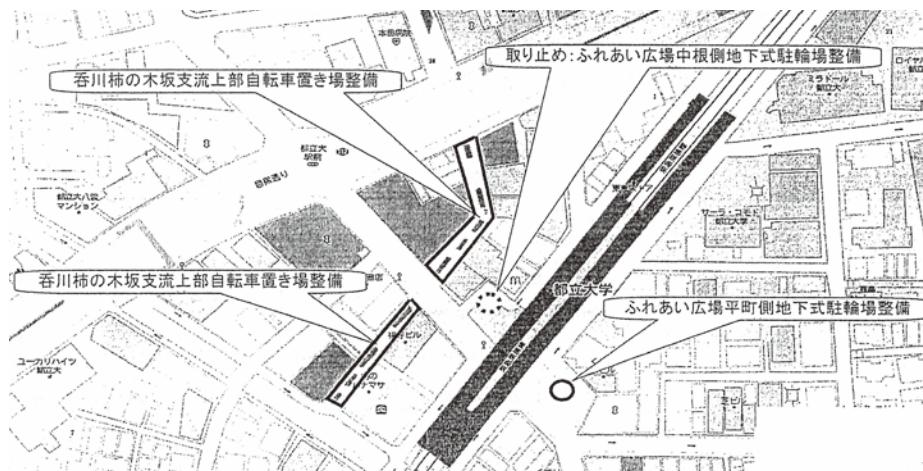


ご意見は栗山よしじまでどうぞ!

TEL.03-3717-3225 FAX.03-3717-2843
E-mail.yoshiji@kuriyama-yoshiji.com

都立大学駅周辺のバリアフリー整備(案)が見直されます

都立大学駅周辺駐輪場整備箇所



バリアフリー整備(案)について、昨年の地元説明会以後、地元協議を行ってきた結果、整備内容について一部見直しを行うことになりました。見直し後の整備内容は以下の通りになります。

- ふれあい広場の地下式駐輪場、中根側の一基(150台程度)を取り止め、呑川柿の木坂支流上部に整備する。
- 地下式駐輪場をふれあい広場の平町側に一基設置する。
- ふれあい広場の平町側及び中根側の歩道を広げ、歩行者動線の円滑化を図る。
- 電線類を地中化し、歩行空間の確保を図る。
- 歩行者の安全性向上を図るために、横断歩道を3箇所設置する。

目黒区監査委員として、決算審査意見書を区長に提出しました!

その内容の一部を紹介致します。

① 決算の総括意見

ここ最近の好景気を反映して、区の基本財源である特別区税が前年比で四十四億円余(一一八%)上回りました。

都区財政調整制度をめぐり、一八年度都区財

調協議において、財源配分率の見直しについて、一九年度都区財調協議で三%引き上げ、五%とすることで決着しました。一八年度の都区財政調整交付金は、配分率に変更はありませんでしたが、その財源である市町村民税法人分が大幅な増となつたことなどから、目黒区の同交付金も増額となりました。

その結果、区の歳入は、前年度に比べ大幅な增收となりました。一方、国においては、今日の経済回復期にあっても、引き続き厳しい財源状況にあり、「小さくて効率的な政府」の実現に向けて、三位一体改革を推進し、国及び地方の歳出抑制に努めています。一八年度には、介護保険制度の見直しなど社会保障制度の改正、老児控除の廃止等の税制改正が行われましたが、今後、地方自治体は三位一体改革等の推進に伴い、少なからぬ影響を受けることになります。運営に関しては、

- ①「住みたいまち、住み続けたいまち目黒」の実現に向けて、限られた財源を重点的、効率的に配分し重点施策を推進したこと
 - ②「第二次行財政改革大綱 年次別推進プラン」に基づき、行財政改革に積極的に取り組んだこと
 - ③新実施計画の着実な実現や、少子高齢化に伴う行政需要の増大に対応するため、基金の積み増しを行うなど中長期的展望にたつた節度ある財政運営を行つたことなど、
- 全体として評価できるものでした。

②まとめ

ここ数年の経済の回復基調を背景に区の財政は改善しつつありますが、世界経済が原油価格高騰などの減速要因を抱え、国や地方財政をめぐる環境は楽観を許さない状況が続いているです。

一八年度決算は、大幅な增收により、財政の健全化の向上が図られました。また、增收分は、翌年度以降の新実施計画への対応等を見込み、基金に積み立てる等、健全財政に取り組む努力が見られます。さらなる住民福祉の向上が図られるよう今后の区政運営に期待します。

最後に、今年六月に成立した「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の趣旨に基づき区民への一層の説明責任を果たすよう要望します。

▼目黒中央中学校視察にて



▲女神まつりエコイベントでのトークショー

